

平成21年度財務状況

学校法人は、昭和46年4月1日付文部省令第18号「学校法人会計基準」に則して会計処理を行い、決算時には会計処理結果を表す、財務計算に関する書類「計算書類」を作成しなければなりません。この「計算書類」は一般企業の決算書に相当し、資金収支計算書、消費収支計算書及び貸借対照表の3表で構成されます。

学校法人行吉学園の平成21年度計算書類（決算書）は、監事の監査を経て、平成22年5月28日の理事会で承認され、つづく評議員会へ報告され了承されました。また、独立監査人である監査法人からこの計算書類は適正であるとの監査報告をうけています。

【平成21年度決算概要について】

収入面について、本年度の消費収支計算書における帰属収入の合計は5,863百万円となり、前年度に比べ76百万円増加しました。その主な要因は、入学志願者の増加と大学・短大ともに入学定員を上回る新入学生を確保したことで学生生徒等納付金収入が増加したこと、また大学の同窓会青山会からの寄付金収入及び新行幸寮の寮費を主とする事業収入なども増加し、補助金や資産運用収入の減少を補いました。

支出面では、人件費の増加分を、各種経費の節減で補い、消費支出の部合計は、5,796百万円となり前年度に比べ209百万円減少しました。

その結果、単年度採算指標である帰属収支は67百万円の黒字となりました。

学生サービスの向上や教育研究環境の改善を目的とした施設・設備関係の支出は、ポートアイランドキャンパス移転以来長年の懸案であった新体育ホールの建設を行ったこと、さらには須磨キャンパス内に保育演習室の開設などを行い教育環境の充実に努めました。その結果、基本金組入額は933百万円となりました。

【掲載する計算書類等】

- ・ 資金収支計算書（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）
- ・ 消費収支計算書（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）
- ・ 貸借対照表（平成22年3月31日）
- ・ 財産目録
- ・ 監査報告書